事業番号

0940

							<b>一种大田</b> 与 1000000000000000000000000000000000000									
平成27年度行政事									<u>ビュ</u> ·	ーシート	(	<u></u>	生労働	動省		)
事業名 地方厚生局の移転に必要な経費					担当部	邓局庁	大臣官房地方	7課			作成責任者					
事身	<b>東開始年度</b>	平成16年度 <b>事業終了</b> ( <b>予定</b> ) 年度			終了予定な	はし	担当課室		地方厚生局	地方厚生局管理室		伊	東明彦	Ē		
会	計区分	一般会計					政策・	政策・施策名								
(重	! <b>拠法令</b> 具体的な	-							関係する計画、 通知等							
条項も記載) 主要政策・施策 事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)								主要経費 その他の事項経費								
		庁舎等使用調整計画等に基づく地方厚生局の移転等														
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		地方厚生局における民間ビル入居部門の国の庁舎への移転に係る設計業務及び改修工事等														
実	施方法	委託・請負														
					2	24年度		25年度		26年度		27年	度		28年度要求	
				)予算		_		101		184		112	2		121	_
		- ~		予算		_		_								
予	·算額·	予算の状				_		_			1	32				
#	<b>执行額</b>					_		_		▲ 32						_
(早1	位:百万円)				-			_		-						
				<del> </del>		0		101		152		144			121	
		執行額			-		97		143	143						
		執行率(%)			-		96%		94%							
成里[	目標及び成	庁舎等使用調整計画等に 其づく移転等の領所を的確				成果指標 			単位	24年度		25年度	26年)	度	目標最終年 27 年	
	果実績				<b>广全等</b>			成果実績	箇所	-		4	8			
	ウトカム)					受用調整計画 号 を転等の実施箇		目標値	箇所	-	_	4	8		5	$ \bot $
							達成度	%	-		100%	1009	%			
	指標及び活	庁舎等使用調整計画等に基づく移転等の実施箇所数						単位	24年度		25年度	26年)	度	27年度活動見	込	
	助実績 クトプット)						活動実績	箇所	-		4	8				
		※箇所数には、移転を伴わない設計業務等を含む					当初見込み	箇所	-		4	8		5		
	指標及び活 動実績	移転未実施事務所数						単位	24年度		25年度	26年	度	27年度活動見	込	
							活動実績	箇所	39		37	31				
							当初見込み	箇所	39		37	31	_	26		
							単位当たり	単位	24年度		25年度	26年	-	27年度見辺	2	
	位当たり		X:「移転等	手に要した教	执行(見え	乙)額」(百万)		コスト	百万	_		24	22		22	
	コスト	Y:「移転事務所等数」(箇所) ※箇所によっては、設計業務のみを行っているものもあ				計算式	X/Y	-	97/4	ı	(143+32)/8 ※繰越分を含		112/5			
		き 目		27年度当初		28年度要求										
平 成	移転費			, 51	121				て、3件の移転	等を予算	定しているた					
	職員旅費			0		0				法等件数は5件 所に比べて規模				号(一部	()の移転を含ん	しで
位 2			+					// C ->  L	1-1237	711 - 23 C 7981.	<i>X</i> ,0		. •			
三 8 三 年																
学位:百万円 ) ・28年度予算:							=									
一算																
内 訳 計 112 121																

				事業所管部	局による点検	- 改善		
		項	i 目			評価	評価に関する説明	
費	事業の目的	 は国民や社会のニーズを的A	権に反映して	いるか。		0	複数の官署が入居する合同庁舎に移転することにより、国 民の利便性が図られる。	
投 性入	地方自治体	、民間等に委ねることができれ	ない事業なの	か。	0	国の事務所等の移転等であり、国が実施すべき事業である。		
	政策目的の 事業か。	達成手段として必要かつ適り	<b>見な事業か。</b> 」	政策体系の中で	0	庁舎等使用調整計画等に基づく移転等であり、事務所等を合同庁舎に移転することにより経費(民間ビル借料)の 削減をすることができるため、優先度の高い事業である。		
	競争性が確	保されているなど支出先の選	建定は妥当か	ō	×	会計法令等に基づき、原則として一般競争入札の実施に 努めている。		
事業の効率性	受益者との負	負担関係は妥当であるか。			-	_		
	単位当たりコ	コスト等の水準は妥当か。			0	原則、一般競争入札の実施によりコスト削減に努めており、妥当な水準である。		
	資金の流れ	の中間段階での支出は合理	的なものとな	っているか。		-	_	
	費目・使途が	「事業目的に即し真に必要な	ものに限定さ	れているか。		0	移転等に必要なもののみに限定して執行している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)						_	
	その他コスト	削減や効率化に向けた工夫	は行われてい	いるか		Δ	随意契約の場合であっても価格交渉を行うなどコスト削減 に努めている。	
事	成果実績は	成果目標に見合ったものとな	っているか		0	庁舎等使用調整計画等に基づき、計画通り移転等を実施 している。		
業の有		当たって他の手段・方法等が コストで実施できているか。	考えられる場	合、それと比較	-	_		
	活動実績は	見込みに見合ったものである	か。		0	庁舎等使用調整計画等に基づき、計画通り移転等を実施 している。		
		を設や成果物は十分に活用す		-		-	_	
関	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)							
連	j	所管府省•部局名	事業番号		事業名		_	
事業	_		_	_				
_	_		_	_				
点検・・・	庁舎等使用調整計画等に基づき、計画通りに移転等を実施してきている。 点検結果 て、会計法令等に基づき、原則として一般競争入札を実施するなどコスト は、民間ビル所有者の指定業者との随意契約が行われている。							
改善結果	改善の 方向性							
				外部	有識者の所見			

引き続き、適正な事業執行を行うこと。移転未実施事務所数の公表も検討し事業終了年度設定などをあわせて検討していただきたい。(横田)

## 行政事業レビュー推進チームの所見

事 一部改善事業内容の

点検結果も妥当であることから、引き続き、適正な執行を行うとともに、外部有識者の所見を踏まえ、移転未実施事務所数の公表を検討し、事業 終了年度設定などを併せて検討すること。

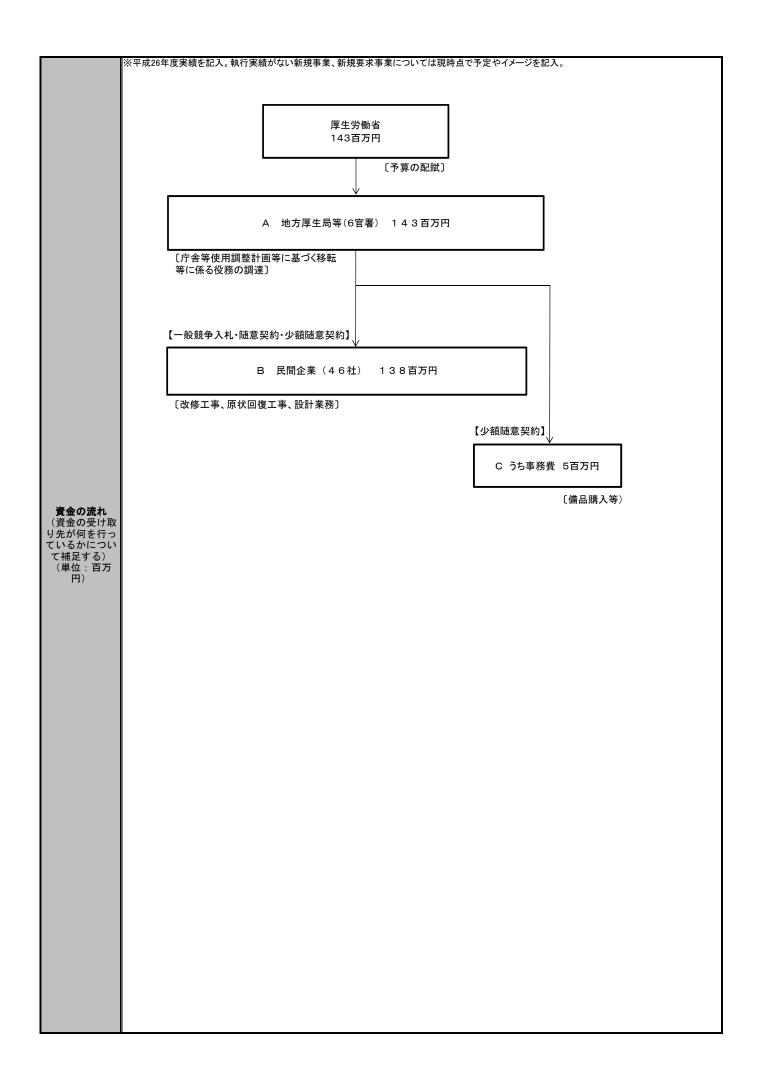
## 所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

行等改善

引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。 また、事業終了年度については、事業の性質上困難である(関係当局との調整が整わない限り移転は計画できない)ため、設定を見送ることとしたが、移転未実施事務所数については、当シート上にアウトプット項目を追加し記載した。

## 備考

関連する過去のレビューシートの事業番号									
平成22年度	637	平成23年度	577	平成24年度	514	//	/		
平成25年度	935	平成26年度	934			//	7		



		A.関東信越厚生局			E.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	雑役務費	改修工事等一式	41			
費目・使途 (「資金の流れ」に						
おいてブロックごとに最大の金額						
が支出されている 者について記載	計		41	計		0
する。費目と使途の双方で実情が		B.株式会社URコムシステム			F.	
分かるように記 載)	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	雑役務費	改修工事等	34			
	計		34	計		0
		C.有限会社太陽商工			G.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	物品購入	パーテーション等の購入	2			
	計		2	計		0

## 支出先上位10者リスト A.

7.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東信越厚生局	改修工事等一式	41	ı	ı
2	近畿厚生局	改修工事等一式	36	ı	ı
3	中部地方整備局	改修工事等一式	28	-	-
4	北陸地方整備局	改修工事等一式	17	_	-
5	東北厚生局	改修工事等一式	13	_	-
6	東海北陸厚生局	改修工事等一式	9	-	-
7					
8					
9					
10					

В 支 出 額(百万円) 支 出 先 業務概要 入札者数 落札率 1 株式会社URコムシステム 99.9% 改修工事等(栃木事務所) 2 株式会社URコムシステム 改修工事等(長野事務所) 13 1 85% 17 1 3 昭和土建(株) 改修工事等 98.6% 4 (株)豊蔵組 改修工事等 12 3 90.2% 5 (株)富士建設 改修工事等 8 2 93.7% 2 随意契約 6 株式会社セント 什器解体移設等工事 7 株式会社セント 2 随意契約 壁解体工事等 8 株式会社セント 運搬、新規部材費等 2 随意契約 9 大星ビル管理株式会社 原状回復工事 5 随意契約 10 ダイダン株式会社 空調設備工事 5 随意契約 11 (株)きんでん 4 随意契約 電気設備工事 12 (株)きんでん 電話設備等工事 2 随意契約 13 成瀬電気工事(株) 電力・通信設備改修 5 1 97.2% 4 3 14 中一建設株式会社 改修工事等 69.3% С

<u>C</u>					
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限会社太陽商工	備品購入	1	随意契約	-
2	有限会社太陽商工	備品購入	0.2	随意契約	ı
3	有限会社太陽商工	備品購入	0.1	2	84.1%
4	株式会社セント	備品購入	2	随意契約	-
5	株式会社要電工	備品購入	0.6	随意契約	-
6	株式会社イチエ	備品購入	0.4	随意契約	-
7	有限会社土井印刷	印刷等	0.2	随意契約	-
8	株式会社太陽事務機	消耗品購入	0.1	随意契約	-
9	株式会社林商店	消耗品購入	0.1	随意契約	ı
10	松本事務機株式会社	消耗品購入	0.1	随意契約	
11	(株)サン商事	消耗品購入	0.1	随意契約	-
12	個人A	会議等出席のための旅費	0.1	-	_